

LACLEAR

ランドリーユニット収納【ラクリア】

施工説明書

必ずお読みください

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工を行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。



キズ注意

施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。



水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



火気厳禁

木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。



反り・ねじれ厳禁

躯体に使用する木材は乾燥材で垂直な物を選んでご使用ください。



溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

目次

製品図面・パーツセット明細 1～3

施工前の確認事項 3

施工手順 4～裏面

メインボックス／サイドボックス／サイドサブボックス... 4～5

ハーフボックス／フリーラック 5～6

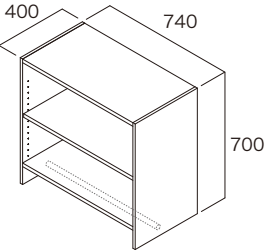
納め材／扉／ボックス内部パーツ 6～裏面

製品図面・パーツセット明細

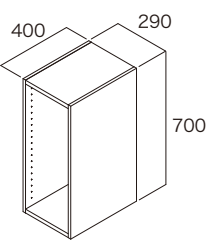
寸法単位:mm

ボックス関係 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

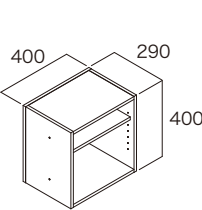
メインボックス



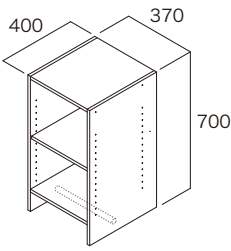
サイドボックス



サイドサブボックス



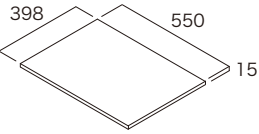
ハーフボックス



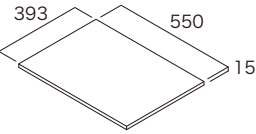
部品	パーツ	プッシュラッチ	プッシュラッチ取付座	プッシュラッチ受	サラビス L=16 プッシュラッチ取付座用	ビスキャップセット ボックス連結用	ビスキャップセット 背壁固定用	可動棚受(前)	可動棚受(後)	施工・取扱説明書
						 サラビスL=28 ビスキャップ(白)・ワッシャー	 サラビスL=51 ビスキャップ(白)・ワッシャー			
	メインボックス	2本	2個	2個	4本	—	4セット	左右各1個	2個	1式
	サイドボックス	1本	1個	1個	2本	4セット	4セット	—	—	—
	サイドサブボックス	—	—	—	—	4セット	—	左右各1個	2個	—
	ハーフボックス	1個	1個	1個	2本	—	4セット	左右各1個	2個	1式

フリーラック

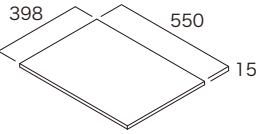
■ 天板



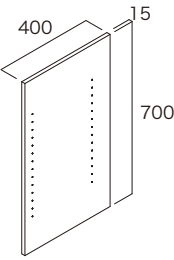
■ フリー棚板



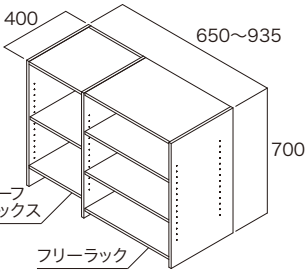
■ 底板



■ サイドパネル



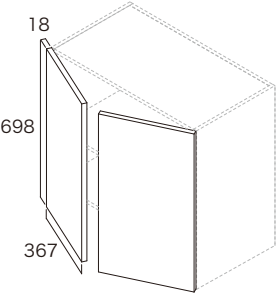
[設置イメージ]



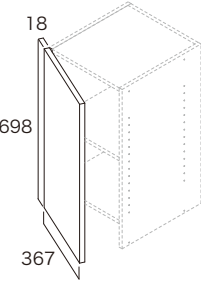
部品	樹脂金具	バインドビスL=16	ビスキャップセット	可動棚受(前)	可動棚受(後)
			 側壁固定用 サラビスL=51 ビスキャップ(白)・ワッシャー		
	8個	16本	4セット	左右各2個	4個

扉 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

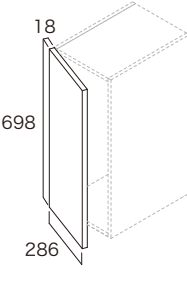
メインボックス用扉(2枚入)



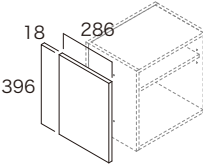
ハーフボックス用扉(1枚入)



サイドボックス用扉



サイドサブパネル



※扉の開き勝手(右もしくは左)は、現場に合わせて選択してください。上図は左吊元を表記しています。

部品	パーツ	スライドヒンジ	サラビス L=16 ヒンジ取り付け用	座金	システムビスL=13.5 座金取り付け用	サラビスL=14 座金取り付け用
	メインボックス用扉	4個	8本	4個	8本	4本
	ハーフボックス用扉	2個	4本	2個	4本	2本
	サイドボックス用扉	2個	4本	2個	4本	2本

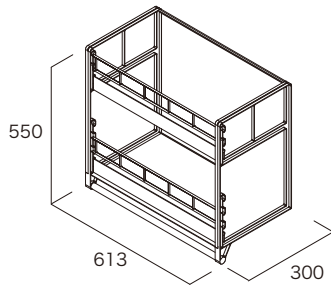
部品	スペーサー	フロントアジャスター	ボルト
	1枚	2個	2本

製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

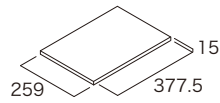
ボックス内部パーツ 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

昇降ユニット(メインボックス用)



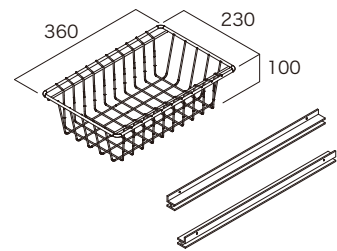
	固定金具	連結ネジ	固定金具取付ネジ
部品			
	左右各1個	2本	10本

サイド可動棚(サイドボックス用)



	可動棚受(前)	可動棚受(後)
部品		
	左右各1個	2個

サイドバスケット(サイドボックス用)

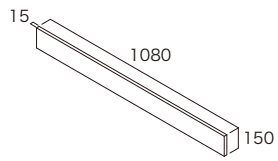


	レール	サラビスL=16
部品		
	2本	4本

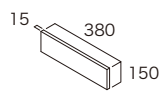
納め材 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

幕板・受木セット

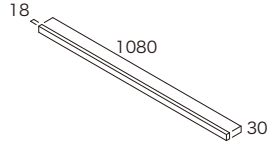
■ 幕板1080



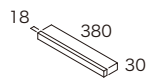
■ 幕板380



■ 受木1080

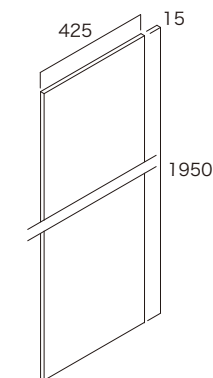


■ 受木380



	樹脂金具	バインドビスL=16	ビスキャップセット
部品			
	5個	10本	5セット

エンドパネル

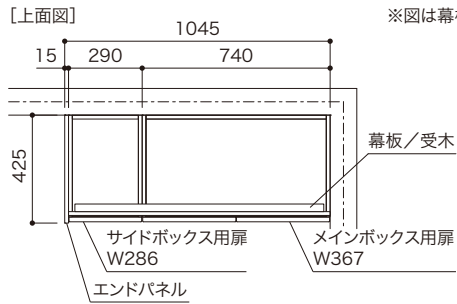


	ビスキャップセット
部品	
	サラビスL=28 ビスキャップ(白)・ワッシャー 6セット

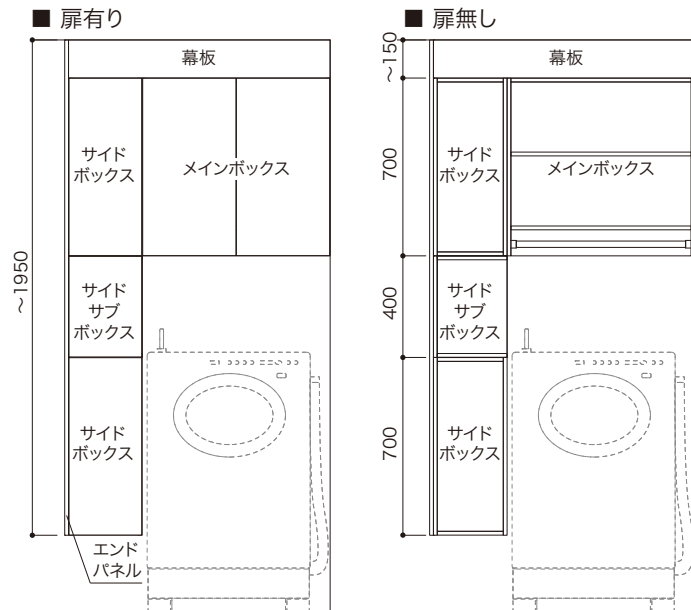
納まり図

メインボックス・サイドボックス・サイドサブボックス

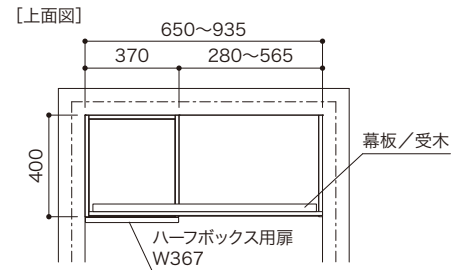
※図は幕板有りの場合で表記しています。



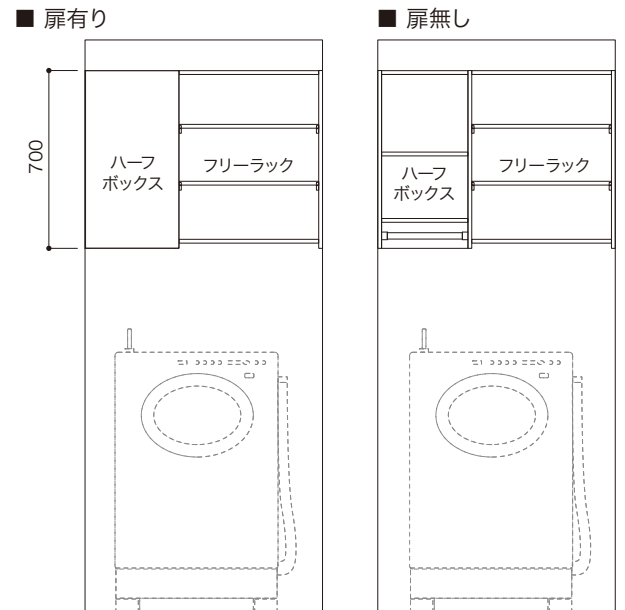
[正面図]



ハーフボックス・フリーラック



[正面図]



施工前の確認事項

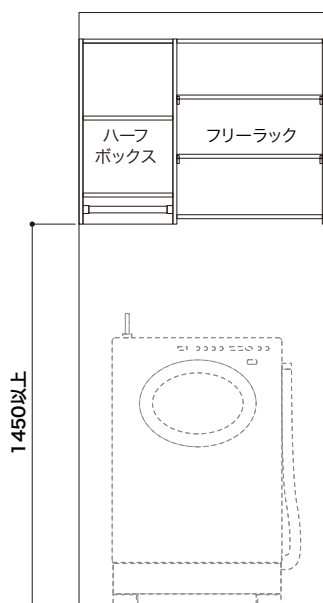
寸法単位:mm

【 下地条件 】 施工する壁面に必ず下地合板(12mm厚以上)もしくは、それと同等以上の壁補強を行なってください。

【 床からの取り付け高さ条件 】

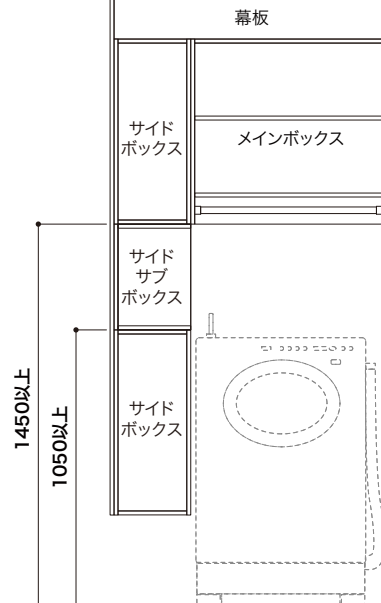
■ 上部収納のみ／上部収納+サイド収納 (サイドサブボックスなし) プランの場合

ボックス底面が床から1450mm以上



■ 上部収納+サイド収納 (サイドサブボックスあり) プランの場合

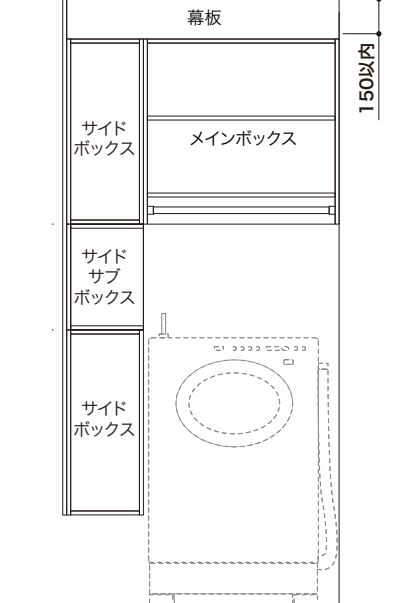
上部のサイドボックス底面が床から1450mm以上
サイドサブボックス底面が床から1050mm以上



【 天井からの取り付け高さ条件 】

■ 幕板を設定する場合

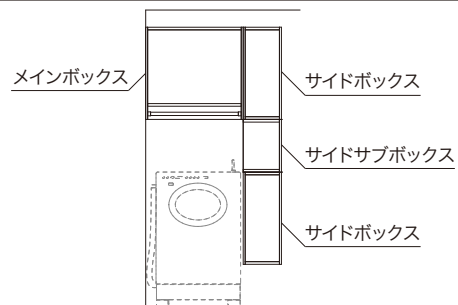
メインボックス上面が天井から150mm以内



ご注意

下記施工手順はメインボックス×1・サイドボックス×2・サイドサブボックス×1の場合のプランで表記しております。

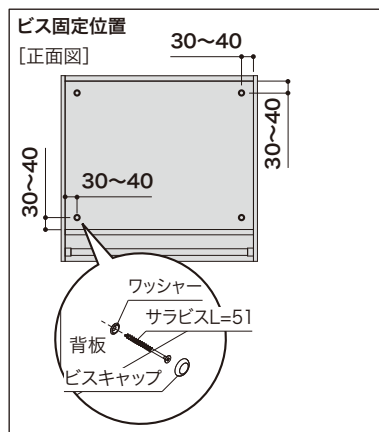
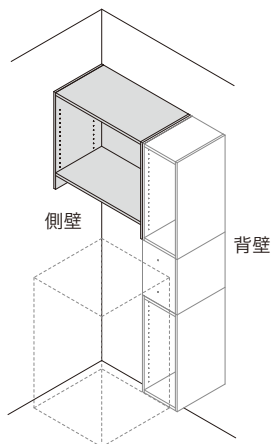
メインボックスのみのプランの場合は、必要な手順部分のみをご確認ください。



1 メインボックスの取り付け

メインボックスを本体内部よりサラビスL=51で背壁に固定し、ビスキャップを取り付けます。

※取り付け位置は、**施工前の確認事項 P3** をよくご確認の上、設定してください。



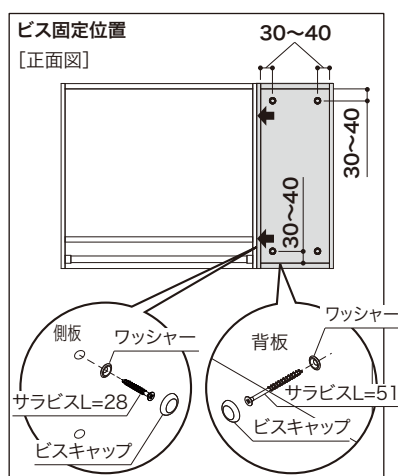
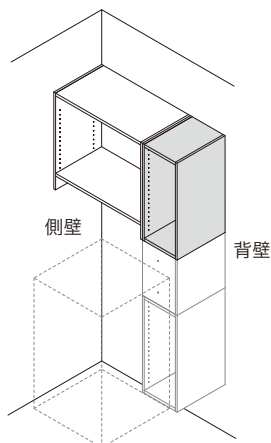
2 サイドボックス(1セット目)の取り付け

ボックス連結 サイドボックスを本体内部よりサラビスL=28でメインボックス側板に4カ所固定し、ビスキャップを取り付けます。

背壁固定 サイドボックス本体内部よりサラビスL=51で背壁に4カ所固定し、ビスキャップを取り付けます。

ご注意

側板固定はサイドボックスの下から2番目と上から2番目の穴を目印にしてください。

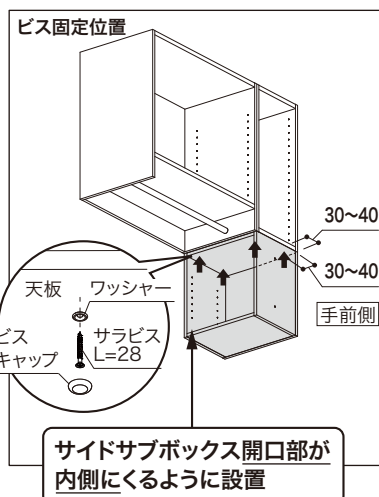
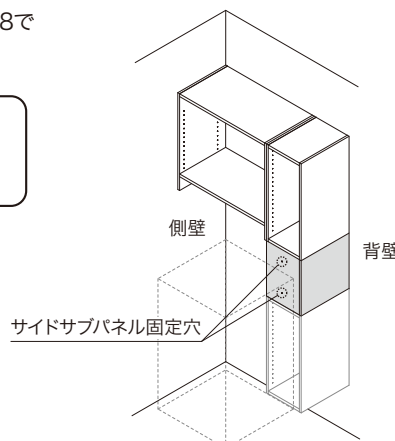


3 サイドサブボックスの取り付け

サイドサブボックスの天板とサイドボックスの底板をサラビスL=28で4カ所固定し、ビスキャップを取り付けます。

ご注意

サイドサブパネル固定穴が、必ず**手前側**にくるように、サイドサブボックスを取り付けてください。



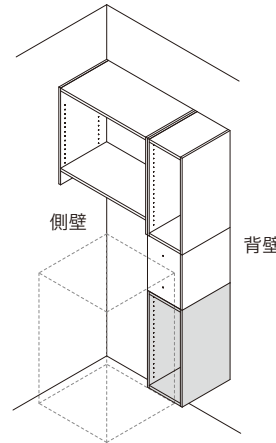
4 サイドボックス(2セット目)の取り付け

ボックス連結 サイドボックス本体内部よりサラビスL=28でサイドサブボックス底板に4カ所固定し、ビスキャップを取り付けます。

背壁固定 サイドボックス本体内部よりサラビスL=51で背壁に4カ所固定し、ビスキャップを取り付けます。

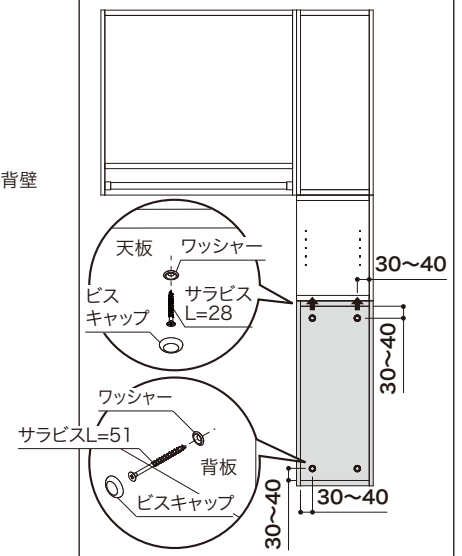
ご注意

サイドサブボックスを設置しないプランの場合は、サイドボックス(1セット目)の底板に **ボックス連結** を行なってください。



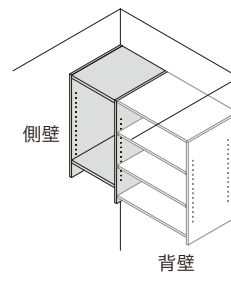
ビス固定位置

[正面図]



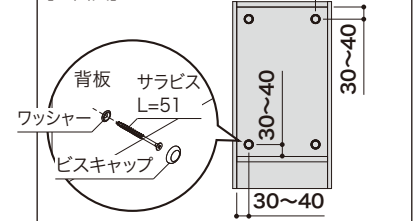
1 ハーフボックスの取り付け

設置位置を決め、ハーフボックスを本体内部よりサラビスL=51で背壁に固定し、ビスキャップを取り付けます。

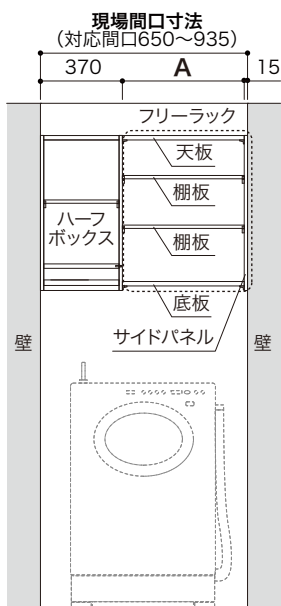


ビス固定位置

[正面図]

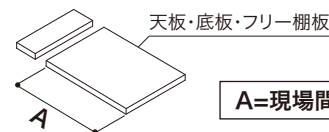


2 フリーラックの取り付け



1 パーツのカット

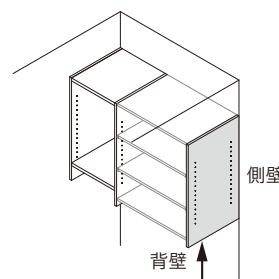
天板・底板・フリー棚板を現場寸法に合わせてカットします。



A=現場間口寸法-385mm

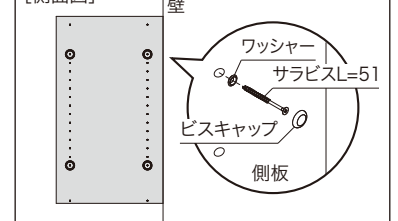
2 サイドパネルの取り付け

ハーフボックスの高さに合わせ、サイドパネルをサラビスL=51で側壁に固定し、ビスキャップを取り付けます。



ビス固定位置

[側面図]



ご注意

木口にエッジテープを貼っている面を下に向けて施工してください。

ご注意

ビスを打つダボ穴の位置は、上から1つ目、下から1つ目になります。

施工手順 ハーフボックス／フリーラック

寸法単位:mm

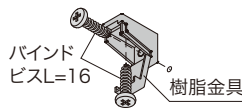
3 天板・底板の取り付け

カットした天板・底板をハーフボックスの側板とサイドパネルに樹脂金具でバインドビス=16を使用して固定します。

側板・サイドパネル…下穴あり／天板・底板…下穴なし

樹脂金具について

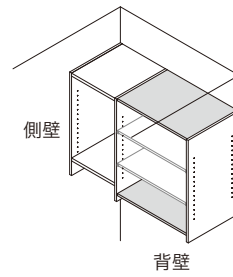
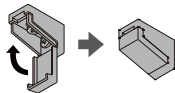
①バインドビスL=16を正円側から取り付けてください。



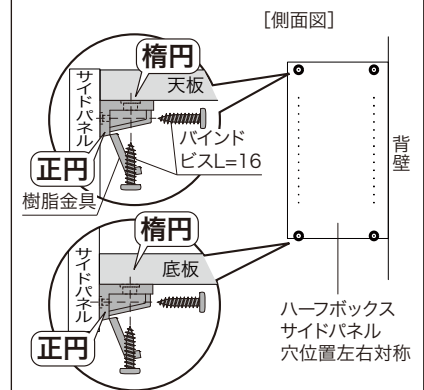
注意

ビスL=16の締め過ぎにご注意ください。
ビスが空回りすると、保持力が無くなり収納の強度を保てなくなる可能性があります。

②バインドビスL=16を取り付けた後、樹脂金具のキャップ部分を閉めてください。



樹脂金具固定位置



サイドパネル・側板には必ず樹脂金具の正円の穴が当たるように固定してください。

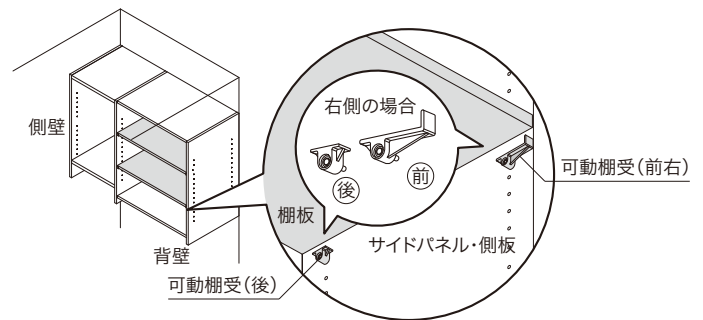
4 フリー棚板の取り付け

カットしたフリー棚板を取り付けます。

棚を設置したい高さのハーフボックスの側板、サイドパネルのダボ穴に、可動棚受のピンを差し込み、棚板をのせてください。

注意

- 可動棚受前用には、前右・前左があり、形状が異なりますので、ご注意ください。
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。



施工手順 納め材／扉／ボックス内部パーツ

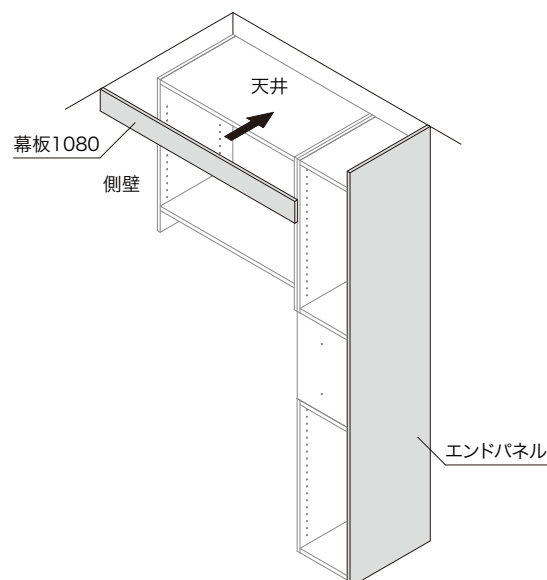
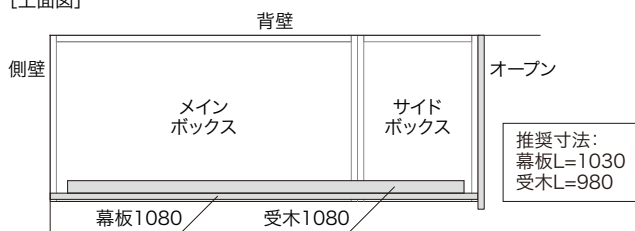
寸法単位:mm

■ 幕板とエンドパネルで納める場合

(例) 上部収納＋サイド収納プラン

幅方向: 幕板1080・受木1080を使用

[上面図]



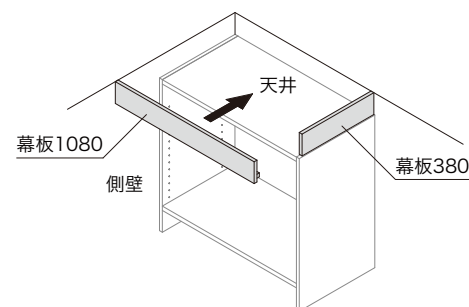
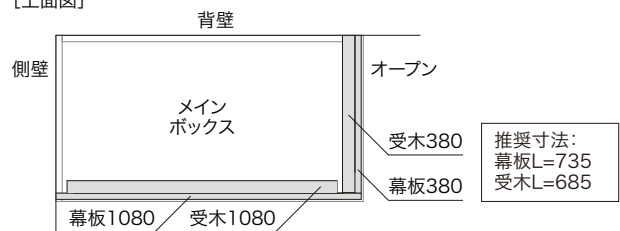
■ 幕板で納める場合

(例) 上部収納のみのプラン

幅方向: 幕板1080・受木1080を使用

サイドオープン側の奥行方向: 幕板380・受木380を使用

[上面図]



1 幕板・受木の取り付け

1 パーツのカット

高さ方向 幕板1080・幕板380の高さ方向をカットをします。

【幕板高さカット寸法】

A=ボックス最上部から天井までの高さ

幅方向 幕板・受木1080の幅方向をカットします。

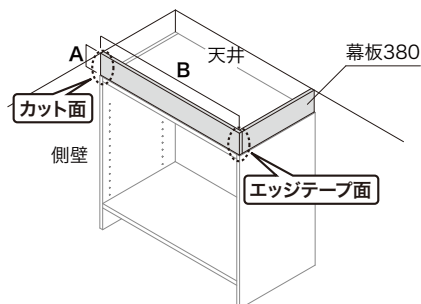
【幕板幅カット寸法】

●エンドパネルを使用する場合：B=ボックス幅

●エンドパネルを使用しない場合：B=ボックス幅-5mm

【受木幅カット寸法】

B寸法-50~100mm



ご注意

- 幕板380の幅方向はカットしないでください。
- 必ずエッジテープ貼りしていない側をカットしてください。

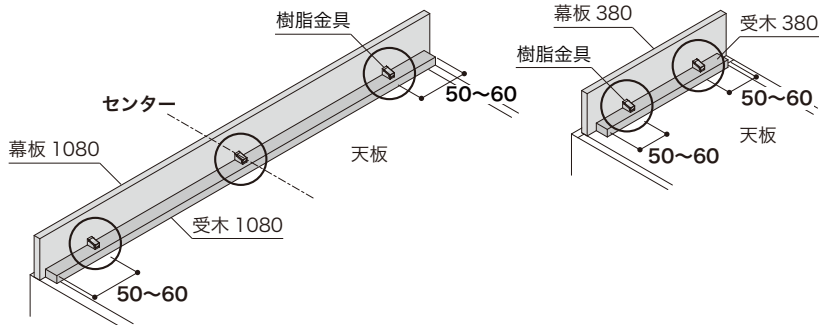
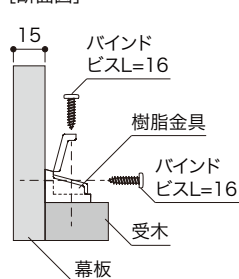
2 幕板と受木の固定

幕板に受木をバインドビスL=16で取り付けます。

幕板・受木1080:3カ所固定

幕板・受木380:2カ所固定

【断面図】



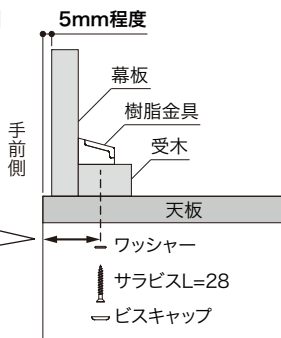
3 天板と受木の固定

幕板を天板前面より5mm程度内側に配置し、右図を参考に天板下面より受木をサラビスL=28で固定します。

受木1080:3カ所固定

受木380:2カ所固定

【断面図】



ご注意

上部収納のみのプランの場合、奥行方向と幅方向の受木が干渉しないように配置してください。

ビス固定位置:
前面より30mm程度

2 エンドパネルの取り付け

ご注意

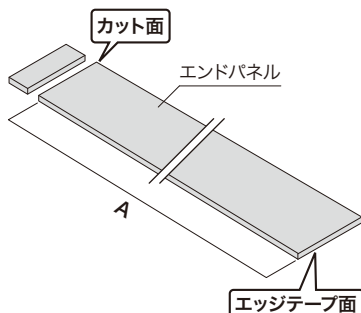
サイドボックスやサイドサブボックスを縦に連結させるプランの場合、オープンになる側にはエンドパネルが必要です。

1 パーツのカット

設置するプランと幕板の有無に合わせて、エンドパネルをカットしてください。

ご注意

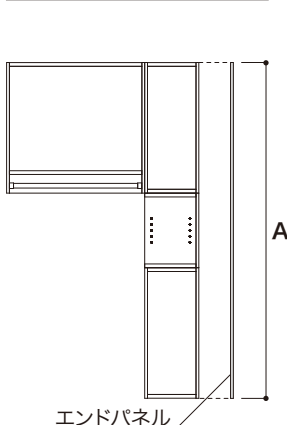
必ずエッジテープ貼りしていない側をカットしてください。



カット寸法

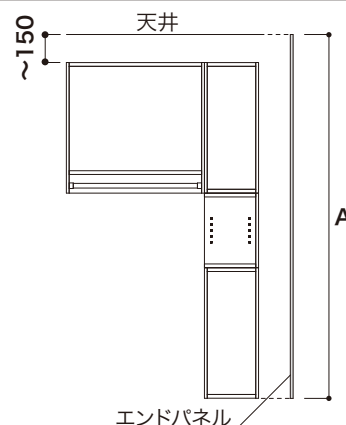
幕板を設置しない場合

A=連結したボックス高さ



幕板を設置する場合

A=連結したボックスの一番下から天井までの高さ

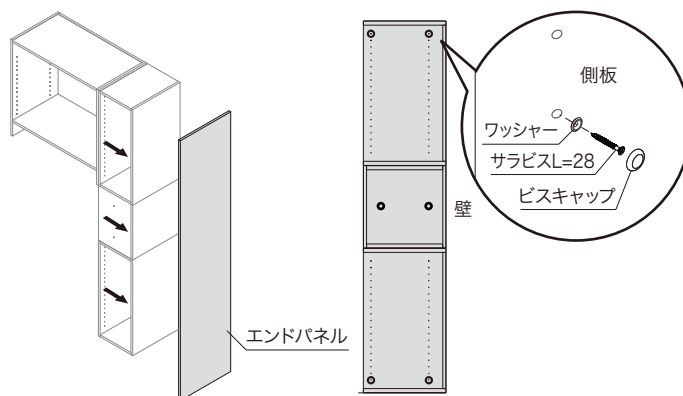


2 エンドパネルの取り付け

エンドパネルをボックス内部よりサラビスL=28で固定し、ビスキャップを取り付けます。

ご注意

ビスを打つダボ穴の位置は、上から1つ目、下から1つ目になります。



3 扉の取り付け (メインボックス用扉・サイドボックス用扉・ハーフボックス用扉)

ご注意

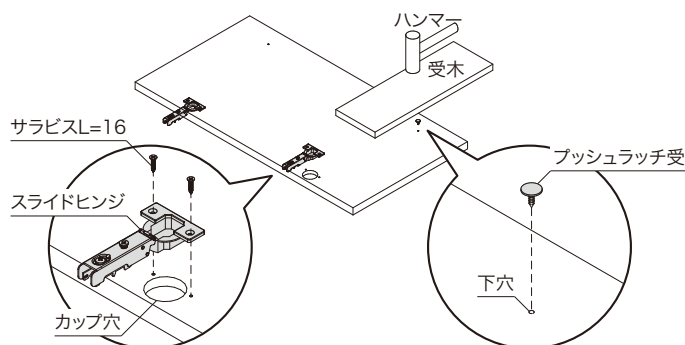
扉は左右共通品です。上下反転させて使用します。

1 プッシュラッチ受・スライドヒンジの取り付け

プッシュラッチ受用の下穴に受金具をハンマーで打ち込み、扉裏面カップ穴にスライドヒンジをサラビスL=16で固定します。

ご注意

- プッシュラッチ受は、必ず下部の下穴に取り付けてください。
- 電動式ドライバー使用禁止



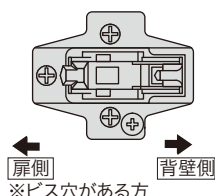
2 座金の取り付け

扉の開閉方向を決め、吊り元側のボックス側板にシステムビスL=13.5、サラビスL=14で座金を取り付けます。

扉の種類によって、取り付けダボ穴位置が異なります。右記【座金取り付けダボ穴位置】をご確認ください。

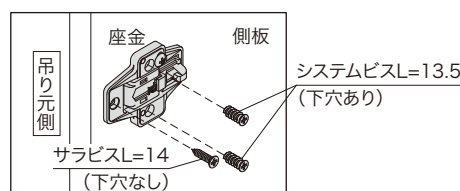
ご注意

- 座金の取り付け方向(右図参照)を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。



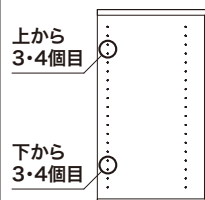
- 電動式ドライバー使用禁止

※システムビスL=13.5のみ

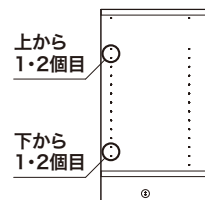


座金取り付けダボ穴位置

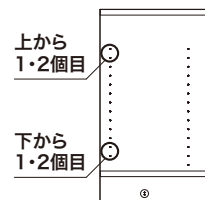
■サイドボックス



■ハーフボックス



■メインボックス

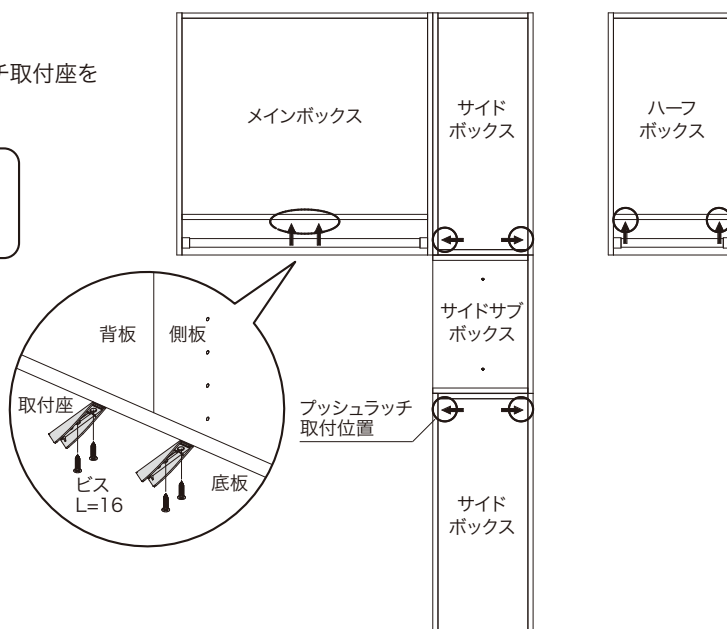


3 プッシュラッチ取付座の取り付け

ボックスに開いている下穴(位置は右図参照)にプッシュラッチ取付座をサラビスL=16で固定します。

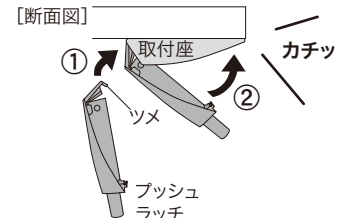
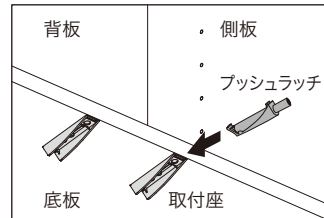
ご注意

サイドボックスとハーフボックスは扉の開閉方向を決定してからプッシュラッチを取り付けてください。



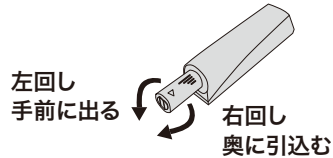
4 プッシュラッチの取り付け

プッシュラッチのツメを取付座に引っ掛けて取り付けます。
 [断面図]を参考にカチッと音がするまで固定してください。
 ※プッシュラッチを取り外す場合は逆の手順で行なってください。



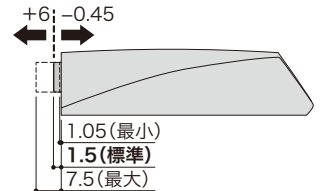
プッシュラッチの調整方法

扉の前面が合うように、プッシュラッチの出寸法を調節します。



ご注意

調整範囲を超えて回さないでください。
 プッシュラッチが作動しない場合があります。



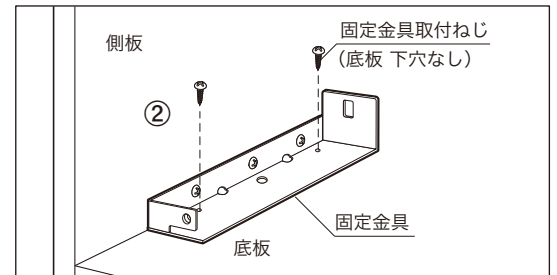
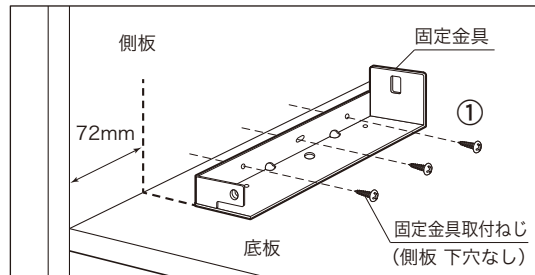
4 昇降ユニットの取り付け (昇降ユニットを取り付ける場合のみ)

ご注意

扉をボックスへ取り付ける前に設置してください。

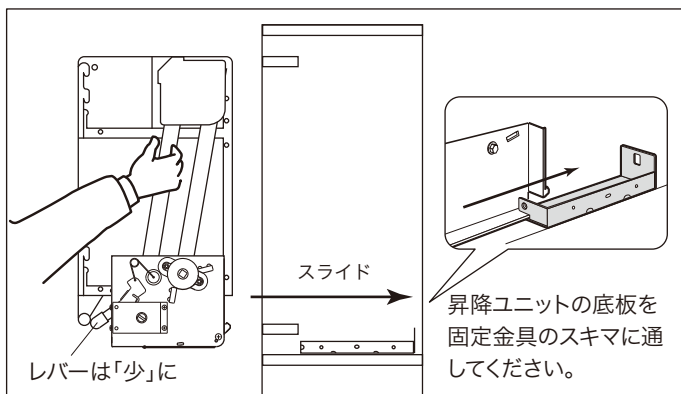
1 固定金具の取り付け

固定金具をメインボックスの左右の側板と底板に固定金具取付ねじで固定してください。(片側5カ所)

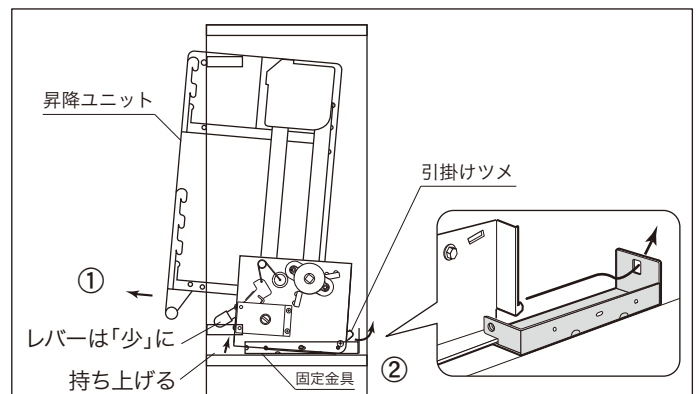


2 昇降ユニットの取り付け

昇降ユニットをメインボックスの中へスライドさせ入れてください。
 ※作業は2人で行なってください。



昇降ユニットを少し前に引き出し、前部を持ち上げ、引掛けツメを固定金具の穴に差し込みます。

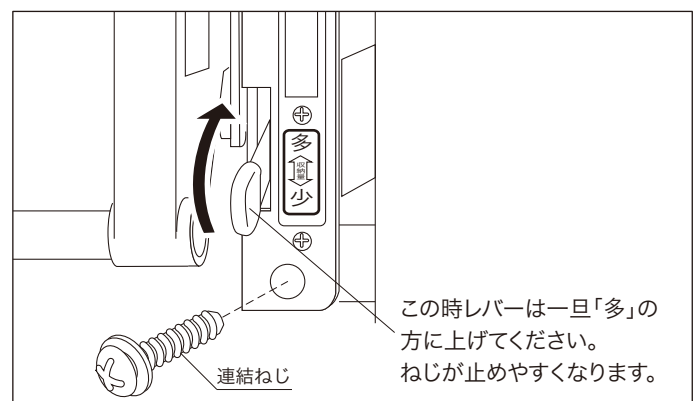


3 昇降ユニットの固定

引掛けツメが確実に固定金具に掛かったことを確認し、メインボックスの中心に昇降ユニットがくるように左右の空間を均等にして連結ねじで左右とも固定してください。

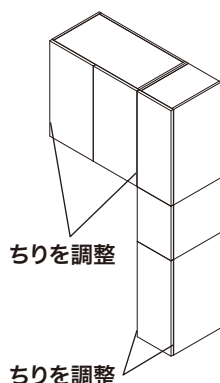
昇降ユニット取り付け後、以下の点をご確認ください。

1. 取扱説明書の使用方法を参照し、4～5回昇降動作を確認してください。
2. 再度、ボックス本体の壁面固定強度とねじの固定を確認してください。
3. 取扱説明書をお使いになる方に渡してください。



5 扉の位置調整

扉を取り付け後、全体を見て、ちりを調整します。



ご注意

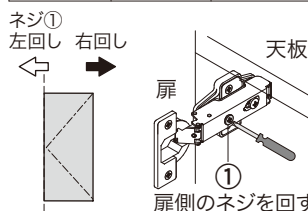
扉の調整後必ず2~3回開閉し、扉が確実についていることをご確認ください。

扉の調整方法

扉の左右の位置を調節

①のネジを左右に回して扉の左右の位置を調整してください。

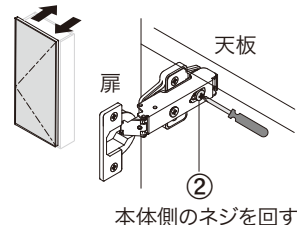
吊元	ネジ①	扉
左側	右回し →	右に動く
	左回し ⇐	左に動く
右側	右回し →	左に動く
	左回し ⇐	右に動く



※吊元:右側の場合は上表を参照ください。

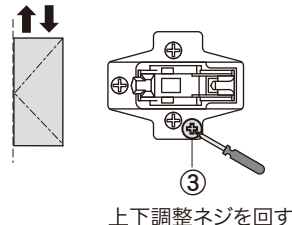
扉とボックスの隙間を調節

②のネジをゆるめ扉を前後に動かして調節し、適正な位置で締め直して固定してください。

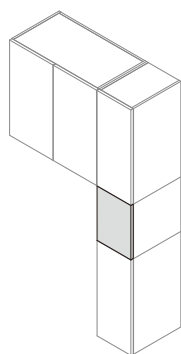


扉の上下を調節

座金にある③のネジをゆるめ扉を上下に動かして調節し適正な位置で締め直して固定してください。



6 サイドサブパネルの取り付け (サイドサブボックスのみ)

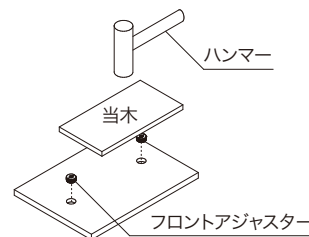


1 フロントアジャスターの取り付け

サイドサブパネルの下穴(φ25)にフロントアジャスターを打ち込みます。

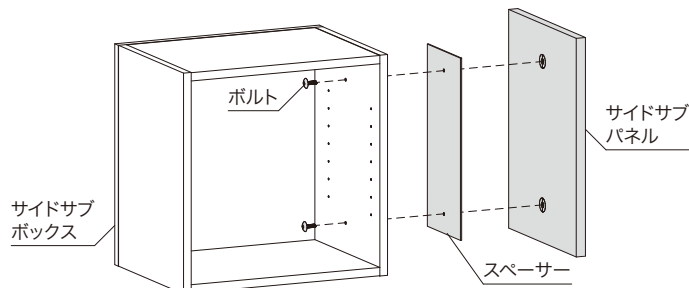
ご注意

フロントアジャスターが扉から飛び出さないように必ず当て木を使用して、しっかり打ち込んでください。金具が飛び出していると、サイドサブパネルががたつく原因となります。



2 サイドサブパネルの取り付け

サイドサブボックスとサイドサブパネルの間にスペーサーを挟んでボルトで固定します。ボルトをゆるめ、サイドサブパネルを動かして上下左右の位置を調節し、ボルトを締め直します。

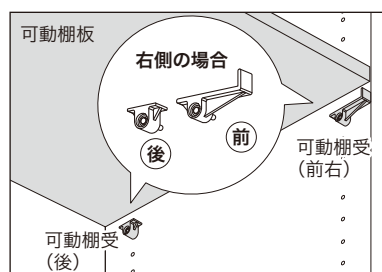


7 可動棚の取り付け (メインボックス・サイドボックス同梱可動棚板・サイド可動棚)

サイドボックス内部の棚を設置したい高さのダボ穴に、可動棚受のピンを差し込み、可動棚板をのせてください。

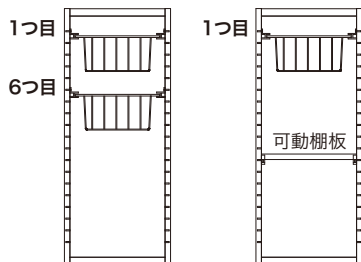
ご注意

- 可動棚受には前右・前左があり、形状が異なりますので取り付け時、ご注意ください。
- 可動棚が水平に設置できるように、可動棚受の取り付け位置が同じ高さになるようご注意ください。



8 サイドバスケットの取り付け (サイドバスケットを取り付ける場合のみ)

取り付け推奨位置



ご注意

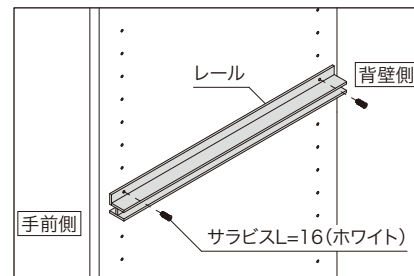
座金取り付け位置(上から3・4つ目と下から3・4つ目)にはバスケットと可動棚を取り付けられません。

1 レールの取り付け

レールをサイドボックス側板のダボ穴にサラビスL=16(ホワイト)で固定します。

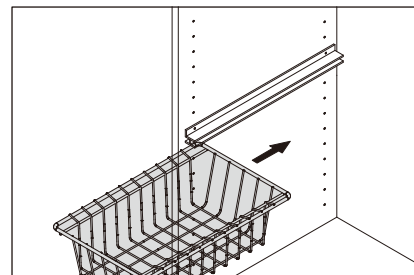
ご注意

- レールに前後はありません。
- ビスを強く締めすぎないようにしてください。レールが破損するおそれがあります。



2 バスケットの取り付け

レールにバスケットを差し込みます。



建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

製品名:ランドリーユニット収納
ラクリア

製造者名称:南海プライウッド(株)

発散区分:F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

ロット番号:製品梱包に記載

-構成材料-

内装仕上部分	
ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

下地部分	
ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

ご注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先:品質管理チーム 087-894-8025